

参加無料

# 経営労働フォーラム2026

経済のグローバル化による競争の激化、少子高齢化による労働力人口の減少、物価高の影響など、経営や雇用を取り巻く環境は大きく変化しており、賃金のあり方や労働環境について改めて考えていく必要があります。

2026年の春季労使交渉を前に、労使の基本的考え方を理解し、今後の労働政策について模索する機会として、労使でフォーラムを開催いたしますので、皆様方の積極的なご参加をお待ちしています。

※オンラインでの実施はありません。

◇日 時 2026年2月3日(火) 13:15～17:30

◇会 場 クサツエストピアホテル 2階「瑞祥の間」

草津市西大路町 4-32 (JR草津駅西口から徒歩3分) TEL: 077-566-3333

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

◇定 員 100名(申込先着順)

◇申込方法 下記 URL もしくは二次元コードのフォームからお申し込みください。

【締切: 1月21日(水) まで】

<https://forms.gle/XA1aasyWxcocPBHr6>



## プログラム

12:45 受付

13:15 開会

13:20 解説①「連合2026春季生活闘争方針について」

解説者: 連合 労働条件・中小地域対策局長 新沼 かつら 氏

14:40 解説②「2026年版 経営労働政策特別委員会報告について」

解説者: 経団連 労働政策本部 副本部長 平田 充 氏

16:00 時局講演「2026年春闘を展望する

～社会変動期における労使関係と持続的成長の道筋～」

講師: 法政大学教授、株式会社日本総合研究所 客員研究員 山田 久 氏



### 【講師プロフィール】

1963年生まれ。京都大学経済学部卒業、2003年法政大学大学院 修士課程(経済学)修了。  
2015年京都大学博士(経済学)。87年に(株)住友銀行(現三井住友銀行)入行の後、91年(社)日本経済研究センター出向、93年より(株)日本総合研究所調査部出向、調査部長/チーフエコノミスト、理事、副理事長を歴任。23年より現職。著書に、『賃上げ立国論』(2020年日本経済新聞出版社)、『同一賃金同一労働の衝撃「働き方改革」のカギを握る新ルール』(2017年日本経済新聞出版社)、『失業なき雇用流動化ー成長への新たな労働市場改革』(2016年慶應義塾大学出版会)、ほか多数。

17:30 閉会

主催: 一般社団法人滋賀経済産業協会、連合滋賀、滋賀県

お問合せ先 一般社団法人滋賀経済産業協会(担当 池田・足立) TEL: 077-526-3575



## ●クサツエストピアホテル会場案内図

ＪＲ草津駅西口からロータリーより  
「びわこ通り」を直進、徒歩３分  
※公共交通機関をご利用ください

